

2011年 第1回「クリセン」アンケート集計

- 日時：2011年7月16日(土)14:00~18:30
- 参加者：11名
 - 社会人 4名(コピーライター、エディター、企画職、デザイナー)
 - 大学生 8名
- 年齢構成：20代 8名、10代3名
- 男女構成：男性 4名、女性 7名

Q1 | 今回参加されたきっかけは、何ですか？

- 制作の仕事に行詰っていたから。
- 昨年のクリセンが勉強になったので。
- 会社からの紹介。
- 日頃の制作から幅を拡げた思考が出来ると思って。
- 東広連(学生の広告団体)の紹介で。
- そろそろ就職活動が始まるということもあって、企業の方のお話や企画の作法を勉強したいと思い参加しました。(大学のサークルで知った)
- 大学のサークル内で知って参加しました。
- 大学内でお誘いを受けて。
- 大学で広告研究会に所属しており、企画に興味があったので。
- サークルの先輩から話を聞き、他大学やプロの方々と交流できる点に興味を持ち参加しました。
- 教育支援部会の学生ボランティアとして、また興味があったので。

Q2 | クリセンに参加されての感想は？

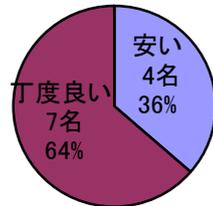
| | |
|--------|-----|
| ためになった | 10名 |
| 普通 | 1名 |

その理由

- 色々な意見を持った人がいて、その意見を一つの意見にまとめていく過程が徐々に新鮮でした。もっと頑張ろうと思いました。
- アイデアの出し方について新しい気づきが得られました。
- 普段と違う視点で考え、新鮮なアイデアを交換できた。
- 意見交換の仕方、発想の受け入れ方、活かし方、どれも自分自身がもっと柔軟にならなくてはいけないと思った。
- 色々な意見が聞けて、人って面白いなと思いました。
講義も聴いていて、今後もっと色々なことに関心を持ってクリエイティブ脳を鍛えていきたい。
- 「気づき」と言うものが大切なこと。アイデアを出す中で、一から考え直すことで、また新たなアイデアが生まれてくることに気付いて良かった。
プロのクリエイターの方ともお話ができ、楽しかった。
- 日常の生活の中では気づくことが出来なかったことに触れられた。
- 広告の多様性を知ることが出来たことが大きくなった。
実際に広告のプロに直接教えてもらえたことが参考になりました。

- 講義内容はためになったが、書いてあるものを全部読まれると時間がかかりすぎてしまうと思いました。もっとプレゼン準備の時間が欲しかった。
- プロの発想法を知ることが出来、アイデア(企画)の考え方が勉強できた。
- 現実味をもった企画をあまり考えたことが無かったので、面白かった。

Q3 | クリセン参加料金に関しては？



Q4 | クリセン開催日時に関しては？

全員が今回の日時が良いという意見でした。

Q5 | 今後も参加してみたいと思いますか？

| | |
|-----------|-----|
| 参加したい | 10名 |
| どちらともいえない | 1名 |

その理由

- 今回様々な刺激を受けたから
- 更に新しい発見、発想をしていきたいので参加し続けたい。ワークショップも自分のためになりました。
- テーマ。セミナーのレベルによっては参加したい。様々な方の意見を聞ける良い機会なので。
- デスクワークでは得られない発想のヒントの探り方をもっと得たいと思ったから。
- なかなか人の意見を聞いたり交換する機会が無いので、刺激が得られ楽しかったから。
- もっと沢山の方の話を聞きたいし、何度もこのような考える経験を積み重ねていきたいと思ったのでまた参加したい。
- もっと学んでいきたいので。
- リベンジしたい。今回の企画はグループ内ではまとまりが感じました。今度はみなさんに、素晴らしいと言わせるものを創りたい。
- 1,000円でこの内容は安い。また参加したい。
- 色々な方の話を聞いてみたい。
- コピーやデザインの回には参加したい。実際の広告事例をあげながら説明してほしい。

Q6 | 今後取り上げてほしいテーマは？

- コピーライターのためになるアートディレクション講座
- コンセプトワーク、グローバルデザイン
- 企画でも段階に分けて、例えばアイデアの出し方だけのセミナーも聞いてみたい。
- CMの企画の仕方
- 実在する広告の良いところ、悪いところ。